

令和6年度事業報告

I. 目的

住まいは生活に不可欠な基盤であり、住まいに対して求められる条件は、家族構成、通勤通学地、世帯収入、住まいに関する嗜好等により異なるため、多様化する住宅確保要配慮者に対する手厚い住宅セーフティネットが求められている。

また、鎌倉市では、高齢化が急速に進んでおり、高齢者の居住の安定の確保が喫緊の課題となっており、市民意識調査においては、鎌倉市民のうち過半数の方が住み慣れた地域で住み続けることを希望している。

これらを踏まえ、住宅確保要配慮者向け住宅の供給促進、円滑な入居方策、生活支援等について関係者が協議し、連携して行動することで、住宅確保要配慮者の居住の円滑化と生活の安定確保をきめ細かな対応で実現することを目的に、以下の事業を実施した。

II. 令和6年度事業の概要

協議会では、上記目的を達成するため、令和6年度において、次の業務を行った。

1 総会等の開催

(1) 総会

①定期総会

- ◆日 時：令和6年5月20日（月） 10：00～12：00
- ◆会 場：旧大船駅周辺整備事務所
- ◆議 案：役員の選任、前年度の事業報告案・決算案、補正事業計画案・補正予算案について

②第1回臨時総会

- ◆日 時：令和6年7月26日（金） 13：00～14：00
- ◆会 場：鎌倉商工会議所
- ◆議 案：補正予算案、補正事業計画案について

(2) 幹事会

①第1回幹事会

- ◆日 時：令和6年5月8日（水） 10：00～11：00
- ◆会 場：旧大船駅周辺整備事務所
- ◆内 容：定期総会の議案について

②第1回臨時幹事会

- ◆日 時：令和6年7月25日（木） 14：00～15：00
- ◆会 場：リモート開催
- ◆内 容：補正予算案、補正事業計画案について

③第2回臨時幹事会

- ◆日 時：令和7年1月30日（木） 13：30～15：00
- ◆会 場：旧大船駅周辺整備事務所
- ◆内 容：令和7年度事業について

(3) 相談事例検討会の開催

協議会相談窓口で受けた相談内容や会員が日ごろ対応している相談事例を共有し、相談窓口および会員の相談対応スキルの向上を居住支援活動のための情報共有と情報交換を行った。

◆開催概要

| | 日 時 | 会 場 | 内 容 |
|-----|------------------------------|--------------------|------------------|
| 第1回 | 令和6年11月28日(水) 15:00～17:00 | 旧大船駅周辺整備事務所 会議室 | 会員からの相談事例提供、意見交換 |
| 第2回 | 令和6年12月13日(金) 13:30～15:30 | 鎌倉市福祉センター | 会員からの相談事例提供、意見交換 |

2 事業の実施

(1) 住宅確保要配慮者の民間賃貸住宅等への入居支援（相談の実施：委託事業）

昨年度に引き続き、住宅確保要配慮者に対する住宅相談を実施。

相談事業者は公募し、業務委託契約を締結した。

令和元年度に作成した「相談対応マニュアル」を活用しながら、入居後の生活支援活動を含め、会員が連携した相談対応体制を構築しながら実施した。

◆選定事業者：社会福祉法人鎌倉市社会福祉協議会

◆相談・入居実績（委託期間：令和6年11月8日～令和7年1月20日）

| | | 内訳 | | | | | | |
|------|---|----|----|-----|-----|------|------|-----|
| | | 高齢 | 障害 | 子育て | 外国籍 | 生活困窮 | DV被害 | その他 |
| 相談件数 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 完了件数 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| うち転居 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

(2) 外国籍市民向けの生活支援ガイドブック活用講座（委託事業）

令和2年度に作成した、8言語対応（やさしい日本語含む）の外国籍市民向けのガイドブック『鎌倉でくらそう』をテキストにして、市の関係部署や市内の不動産店を対象に、ガイドブックの具体的な活用方法を周知しながら、配慮が必要な住民への理解促進と対応方法のスキルアップを図った。

◆委託先：(NPO) かながわ外国人すまいサポートセンター

◆開催日時：令和7年1月15日(水) 14:00～16:00

◆会場：旧大船駅周辺整備事務所 会議室

◆参加者数：14名

◆内 容

| 内 容 | 講 師 |
|--------------------------------|-------------|
| 鎌倉市の外国人の現状について | 鎌倉市 都市整備総務課 |
| ともに生きる鎌倉をめざして～外国人支援の現場から～ | かながわ外国人 |
| 住まいの多言語ガイドブック活用法 | すまいサポートセンター |
| 多言語シャワーを浴びて考えよう | |
| 鎌倉市における住宅確保要配慮者や生活困窮者のための地域づくり | 鎌倉市 生活福祉課 |

(3) 各種会議の開催

①研修会企画会議の実施

会員相互の得意分野や不得意分野を把握しながら、地域の居住支援の課題を解決するために、「研修会企画会議」を設置して、会員自ら研修会のアイデアを出し合い企画から当日の運営まで、会員主体で実施した。

◆企画会議の開催日時とテーマ

| 日 時 | 会 場 | 内 容 |
|-----------------------------|-------------|------------------------------------|
| 令和6年6月13日（木） 15：30～17：00 | 旧大船駅周辺整備事務所 | ・研修会の開催方針について |
| 令和6年7月26日（金） 14：30～16：30 | 鎌倉商工会議所 | ・福祉関係者向け研修会の内容について ・不動産店交流会について |

◆会議メンバー（事務局除く）

- ・宅建協会鎌倉支部
- ・全日不動産協会湘南支部
- ・インクルージョンネットかながわ
- ・かながわ外国人すまいサポートセンター
- ・鎌倉市社会福祉協議会
- ・鎌倉市基幹相談支援センター
- ・神奈川県司法書士会
- ・高齢者住宅財団
- ・鎌倉市役所関係各課

②ガイドブック改訂会議の実施

過年度に作成した「お部屋探しサポートブック（福祉関係者向け）」、「みんなで解決！つながるブック（貸主・不動産店向け）」の改訂作業を会員相互の意見交換というプロセスを通して実施した。

◆改訂会議の日時とテーマ

| 日 時 | 会 場 | 内 容 |
|-----------------------------|-------------|---------------------|
| 令和6年6月13日（木） 13：30～15：00 | 旧大船駅周辺整備事務所 | ・加除する項目、時点修正する項目の整理 |
| 令和6年8月26日（月） 13：30～15：00 | 旧大船駅周辺整備事務所 | ・追加原稿の内容について意見交換 |

◆会議メンバー（事務局除く）

- ・宅建協会鎌倉支部
- ・全日不動産協会湘南支部
- ・インクルージョンネットかながわ
- ・かながわ外国人すまいサポートセンター
- ・鎌倉市社会福祉協議会
- ・鎌倉市地域包括支援センター
- ・鎌倉市基幹相談支援センター
- ・純粹
- ・神奈川県司法書士会
- ・高齢者住宅財団
- ・鎌倉市役所関係各課

(4) 研修会等の開催

①不動産店交流会

神奈川県居住支援協議会で登録している「かながわあんしん賃貸支援事業」協力店のほか、会員が日ごろ連携している不動産店を募り、相互の情報共有と交流を図るための機会を設け、会員と不動産店、不動産店相互の顔の見える関係を構築した。なお、第2回以降は、上記3（2）の事例検討会とコラボレーションして開催し、相談窓口の相談内容も不動産店を共有した。

○第1回交流会

- ◆日 時：令和6年8月29日（月） 14：00～16：30
- ◆会 場：鎌倉市生涯学習センター「きらら鎌倉」
- ◆人 数：20名
- ◆テーマ：居住支援をビジネスにつなげるには～地域の不動産店の役割を考える～
- ◆内 容

| テーマ | 講師 |
|------------------|----------------|
| 居住支援をビジネスにつなげる工夫 | (株) KURACIL |
| 共に居住支援を行って | 鎌倉市居住支援協議会会員から |
| 質疑応答、意見交換 | 発表者 ⇄ 参加者 |

○第2回交流会（兼 事例検討会）

- ◆日 時：令和6年11月28日（木） 15：00～17：00
- ◆会 場：旧大船駅周辺整備事務所
- ◆人 数：16名
- ◆テーマ：改正住宅セーフティネット法について
- ◆内 容

| テーマ | 講師 |
|--------------------|-----------------|
| 改正 住宅セーフティネット法について | 国土交通省 安心居住推進課 |
| 会員の相談事例について | インクルージョンネットかながわ |
| 質疑応答、意見交換 | 発表者 ⇄ 参加者 |

○第3回交流会（兼 事例検討会）

- ◆日 時：令和6年12月13日（金） 13：30～16：00
- ◆会 場：鎌倉市福祉センター
- ◆人 数：12名
- ◆テーマ：精神障害がある方の住まいの支援について
- ◆内 容

| テーマ | 講師 |
|-------------|----------------------|
| 精神疾患について | メンタルホスピタルかまくら山 地域連携室 |
| 会員の相談事例について | 鎌倉市社会福祉協議会 |
| 質疑応答、意見交換 | 発表者 ⇄ 参加者 |

②福祉関係団体、生活支援団体等向け研修会の開催

住宅確保要配慮者の生活を支援する福祉関係の専門職を対象に、改正住宅セーフティネット法やそれに関連する福祉施策の最新情報等の情報提供を行った。

- ◆日 時：令和6年12月18日（水） 14：00～17：00
- ◆会 場：鎌倉市福祉センター
- ◆人 数：16名
- ◆内 容

| テーマ | 講師・説明者（略称） |
|---------------------------|--------------|
| 住宅セーフティネット法の改正内容と福祉部局の関わり | 厚生労働省 社会・援護局 |
| | 厚生労働省 老健局 |

| | |
|-----------------|-----------------------|
| 座間市の「断らない相談」 | 座間市居住支援協議会（座間市地域福祉課） |
| 座間市居住支援協議会と意見交換 | 座間市居住支援協議会↔鎌倉市居住支援協議会 |

③多職種による合同研修会

上記①、②の参加者を対象に、それぞれの立場で得た知識や情報を持ち寄り、共通の課題に対してグループワークによる情報交換会を開催する予定だったが、スケジュール等の調整がつかず、開催できなかった。

④過年度作成した各種ガイドブックの改訂

上記（3）②の意見交換を経て、令和2年度に作成した福祉関係者向けガイドブック「借りたくても借りられない人の住まい探しサポートブック」と貸主・不動産店向けガイドブック「貸主・不動産店も地域の担い手みんなで解決！つながるブック」の改訂版を作成した。

事業費の都合で、印刷までには至らなかった。

◆HPで公開：

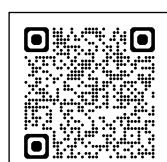
（貸主・不動産店向け みんなで解決！つながるブック）

https://www.machikyo.or.jp/kyojyushien/kamakura/jigyou/guidebook_estate.pdf



（福祉関係者向け お部屋探しサポートブック）

https://www.machikyo.or.jp/kyojyushien/kamakura/jigyou/guidebook_welfare.pdf



（5）関連団体、協議体との連携を図る取組

庁内関係課が設置している同様の目的を持つ協議会や団体に当協議会の存在を周知し、積極的に連携関係を深め、それぞれが実施している生活支援や居住支援活動の充実を図った。

令和6年度は、小金井市居住支援協議会にガイドブック作成のプロセスなどを情報提供したほか、神奈川県居住支援協議会が開催した「市町村居住支援協議会連絡会議」に参加し、県内他市の居住支援協議会事務局と情報交換を行った。

①小金井市居住支援協議会への情報提供

◆日 時： 令和6年7月29日（月）9：30～11：30

◆場 所： 小金井市役所 第二庁舎801会議室

◆説明者： 事務局

②神奈川県居住支援協議会「市町村居住支援協議会連絡会議」

◆日 時： 令和6年7月3日（水）15：00～17：00

◆場 所： 横浜メディア・ビジネスセンター13階 神奈川新聞組合ホール

◆参加者： 鎌倉市都市整備総務課

（6）HPによる情報提供（運営管理を委託）

協議会の活動内容を、ホームページを通じて市民や関係団体等に周知した。

◆参 考： 鎌倉市居住支援協議会HP

<http://www.machikyo.or.jp/kyojyushien/kamakura/>

以上

令和6年度決算

[収入の部]

(単位:円)

| 科目 | 令和6年度 決算額(a) | 令和6年度 補正後予算額(b) | 増減△は減 (a-b) | 備 考 |
|----------------|-----------------|--------------------|----------------|-----------------------|
| 1 補助金・委託費収入 | 1,523,712 | 1,525,376 | △ 1,664 | |
| 居住支援協議会等活動支援事業 | 1,523,712 | 1,525,376 | △ 1,664 | 補助金交付変更決定(1,525,376円) |
| 2 雑収入 | 138 | 0 | 138 | 預金利息(横浜銀行) |
| 3 借入金 | 500,000 | 500,000 | 0 | かながわ住まいまちづくり協会から |
| 4 前年度繰越金 | 13 | 13 | 0 | |
| 収入合計 | 2,023,863 | 2,025,389 | △ 1,664 | |

[支出の部]

(単位:円)

| 科目 | 令和6年度 決算額(a) | 令和6年度 補正後予算額(b) | 増減△は減 (a-b) | 備 考 |
|----------|-----------------|--------------------|----------------|----------------------|
| 1 人件費 | 524,002 | 528,176 | △ 4,174 | |
| 事務局人件費 | 524,002 | 528,176 | △ 4,174 | まち協業務との効率化を図った |
| 2 旅費 | 14,120 | 10,000 | 4,120 | |
| 交通費 | 14,120 | 10,000 | 4,120 | 市との連絡調整が増えた |
| 3 庁費 | 985,590 | 987,200 | △ 1,610 | |
| 賃金 | 0 | 0 | 0 | |
| 謝金 | 25,000 | 50,000 | △ 25,000 | 講師の減(行政職員で対応) |
| 需用費 | 275,600 | 240,600 | 35,000 | ガイドブック改訂構成の変更など |
| 役務費 | 11,110 | 2,000 | 9,110 | 研修会周知にDM発送を強化 |
| 委託費 | 657,800 | 664,600 | △ 6,800 | 見積の結果 |
| 使用料及び賃借料 | 16,080 | 30,000 | △ 13,920 | 無料の市の施設を利用することができたため |
| 4 予備費 | 0 | 13 | △ 13 | 支出なし |
| 5 債還金 | 500,000 | 500,000 | 0 | かながわ住まいまちづくり協会へ |
| 支出合計 | 2,023,712 | 2,025,389 | △ 1,677 | |

※令和6年度単年度収支

| 収入額 (a)の1+2 | 支出額 (a)の1+2+3+4 | 単年度収支差額 |
|----------------|--------------------|---------|
| 1,523,850 | 1,523,712 | 138 |

| 収入額(C) | 支出額(D) | 収支差額(C)-(D) |
|-----------|-----------|---------------|
| 2,023,863 | 2,023,712 | 151 (=次年度繰越金) |